

NEWS RELEASE www.jogmec.go.jp

独立行政法人 石油天然ガス・金属鉱物資源機構

問合せ先: 地熱事業部 企画課 高橋 電話 03-6758-8015
広報担当: 総務部 広報課 高橋 電話 03-6758-8106**10月19日(月)、「地熱シンポジウム in 札幌」初のライブ配信開催****- ホームページにて視聴予約受付開始 -**

JOGMEC(本部: 東京都港区、理事長: 細野 哲弘)は、2020年10月19日(月)、「地熱シンポジウム in 札幌」を初となるオンライン方式にて開催します。参加者の申込受付を本日9月23日(水)から開始します。

JOGMECは、「地熱シンポジウム in 札幌～北海道の特性を考え、地域・自然との共生を目指した地熱開発～」と題したシンポジウムを10月19日(月)にオンライン開催し、地熱資源を地域に活かすノウハウを全国に向けて発信します。

ライブ動画の視聴をご希望の方は、本日から、以下の公式サイトで事前登録をお願いいたします。なお、参加費は無料です。

URL: <http://www.chinetsu-sympo2020.jp>

北海道は地熱資源に恵まれ、森地熱発電所が1982年から運転を継続しているほか、令和元年度までのJOGMEC資源量調査助成対象地域の約3割にあたる22地域が北海道内で実施され、うち3地域で地熱バイナリー発電所の建設に進展しています。

また、JOGMECによる広域の地熱資源ポテンシャル調査も半数を超える8地域が北海道内で実施されました。

このように今後の地熱開発が期待される北海道地域において、寒冷地の気候から発電に付随する熱の直接利用のメリットは得やすいものの、北海道がもつ地熱資源ポテンシャルを考慮すると、十分に有効利用できていないのが現状です。

本シンポジウムは、北海道の地域特性を考え、地域や自然との共生、地域活性化を目指しながら地熱開発を進めるために、関連する行政、事業者、地域住民等が共に考える機会をつくり、それを全国に配信することで、より多くの方々に地熱開発への一層の理解を深めていただくことができる内容となっています。

シンポジウム当日は、基調講演において「北海道の地熱ポテンシャル、開発状況、課題と展望」、「北海道の観光・温泉の現状と課題」についてわかりやすく解説することに加え、クロストークにおいて発電に伴う熱の直接利用等含めた北海道における地熱開発と地域振興の取り組みや、道外の先進的な事例について意見交換を行い、新たな可能性を展望します。

「地熱シンポジウム in 札幌」 オンライン開催概要

1. 開催日時

令和2年10月19日(月) 14:00～16:00

2. 主催

独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構(JOGMEC)

3. 後援(予定)

資源エネルギー庁、環境省、農林水産省、北海道、地方独立行政法人北海道立総合研究機構、日本地熱協会、日本地熱学会

4. プログラム

地熱シンポジウム in 札幌 ～北海道の特性を考え、地域・自然との共生を目指した地熱開発～

■シンポジウム登壇予定者

- ・来賓:超党派地熱発電普及推進議員連盟共同代表 増子 輝彦 様
- ・来賓:超党派地熱発電普及推進議員連盟事務局長 吉川 貴盛 様
- ・来賓:経済産業省資源エネルギー庁資源・燃料部長 南 亮 様
- ・基調講演①:地方独立行政法人北海道立総合研究機構専門研究主幹 高橋 徹哉 様
- ・基調講演②:北海道経済部次長 山崎 雅生 様
- ・クロストーク:弟子屈町長 徳永 哲雄 様
森町 森・澄川第1利用ハウス組合 役員 伊藤 博之 様
オリックス株式会社環境エネルギー本部事業開発部地熱チーム 課長 田巻 秀和 様
株式会社 MOVIMAS 代表取締役、株式会社八幡平スマートファーム 代表取締役社長
(高石野施設野菜生産組合 組合長) 兒玉 則浩 様
- ・主催者代表:JOGMEC 理事長 細野哲弘

※プログラム等は都合により変更になる場合がありますので予めご了承ください。

5. プログラムの詳細・参加登録

「地熱シンポジウム in 札幌」特設 WEB サイト <http://www.chinetsu-sympo2020.jp>

詳細をご確認の上、同サイトからお申し込みください。参加費は無料です。

6. 問合せ先

「地熱シンポジウム in 札幌」開催事務局

Email:info@chinetsu-sympo2020.jp(24 時間受付)

050-3579-1019 (10:00～17:00) ※土日祝休み

以上